

平成 22 年 9 月 27 日

内閣総理大臣 菅直人殿

今般の沖縄県尖閣諸島沖で勃発した中国漁船衝突事案をめぐる政府の対応措置に対する見解および政府として今後取り組むべき緊急の課題につき、添付の「建白書」をもって提言させていただきます。

民主党有志国会議員代表世話人：

吉良州司、長島昭久

賛同国会議員：

近藤洋介、古本伸一郎、田村謙治、石関貴史、金子洋一、北神圭朗、
鷺尾英一郎、石井登志郎、梅村聡、大西健介、緒方林太郎、岡田康裕、
風間直樹、勝又恒一郎、神山洋介、木村剛司、熊田篤嗣、坂口岳洋、柴橋正直、
杉本和巳、菅川洋、高橋昭一、高邑勉、玉木雄一郎、中後淳、道休誠一郎、
長尾敬、中野渡詔子、中林美恵子、橋本博明、畑浩治、初鹿明博、花咲宏基、
福島伸享、藤田大助、三村和也、向山好一、村上史好、森山浩行、山本剛正、
渡辺義彦